

取付説明書

DVA-5205J

DVD/VIDEO CD/CD PLAYER

68P30540Y61-0

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取付説明書と別冊の取扱説明書をよく読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この取付説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

正しい取り付け
正しい操作で
安全運転

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



取り付け・アース接続には、ステアリング・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。



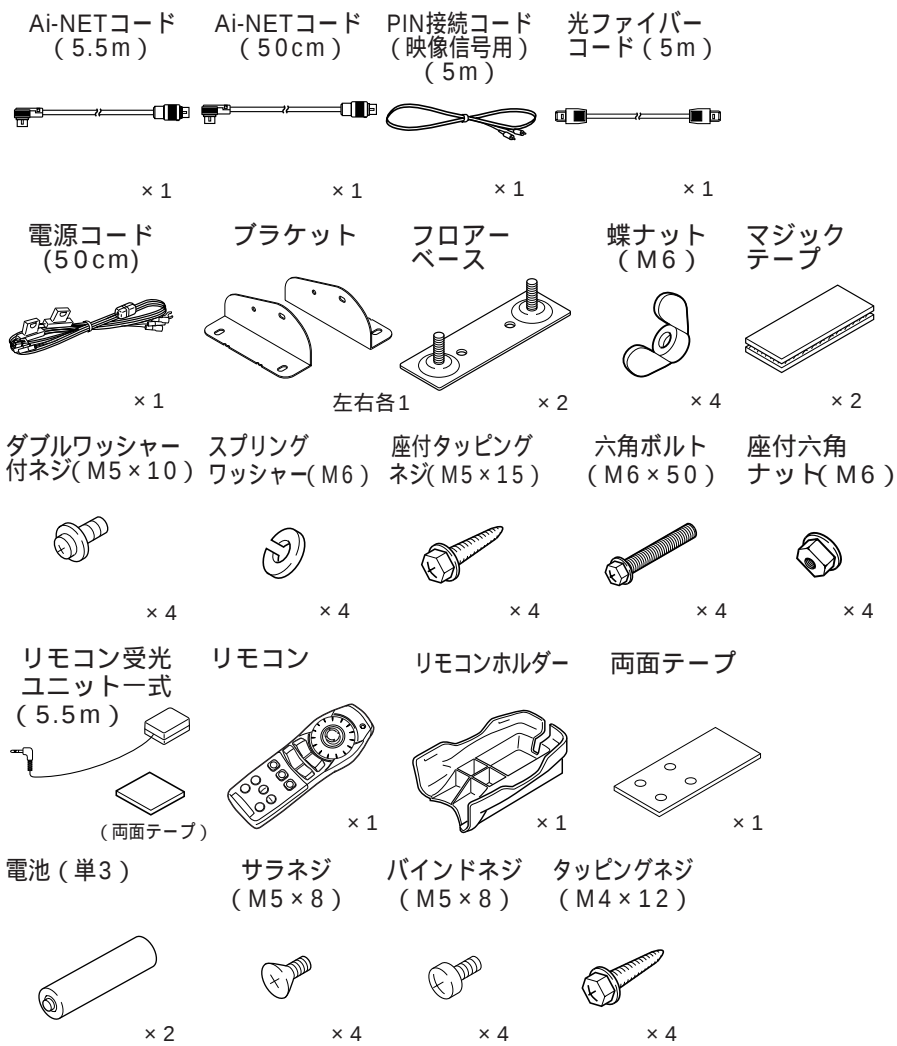
コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



1. はじめに

- ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。
- 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」を販売店から入手してください。
- 動作確認の際に本機の操作を行いますので、取扱説明書も必ずお読みください。
- 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- 不明な点はお買い上げの店／インフォメーションセンターにお問い合わせください。

1 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。



2 車を安全で平坦な場所に停める。パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー（エンジンキー）を抜く。

2. 外す

- コンピューターが装着されている車は、バッテリーの⊖端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- 一部の車種（外国車など）では、バッテリーの⊖端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。

1 バッテリー⊖端子を外す。

3. 接続する接続するごとに [OK] に✓点をつけてください。

注意 正しい接続をする
正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

- 接続の際は、コードに付いているラベルや説明書を確認しながら、注意して行ってください。

1 裏面の接続図を参照して接続する。
（本機にAi-NET対応ヘッドユニット（別売）テレビ（別売）などを接続する。

2 接続しないコードは、コードの端にビニールテープを巻く。

3 正しく接続されているか確認する。
✓点がもれているところはないか。

4 バッテリー⊖端子を接続し、イグニッションキーをONにして動作を確認する。
本機の電源が入るか（イルミネーションが点灯するか）。

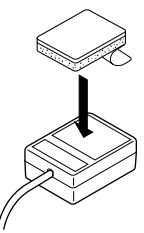
5 確認が終わったら電源を切る。

6 イグニッションキーを抜いて、バッテリー⊖端子を外す。

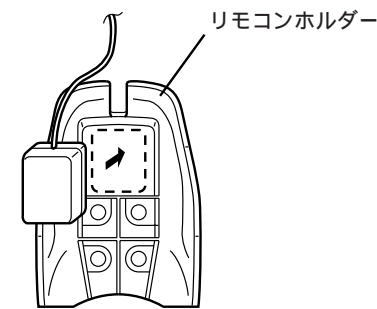
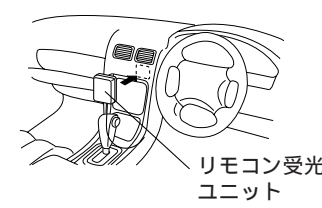
4-1. リモコン受光ユニットの取り付け

- IVA-M700JS等のリモコン受光部内蔵モニターを使用する場合は取り付けの必要はありません。
- 両面テープ貼り付けの際は、貼り付け面の光沢剤、ゴミ、ホコリなどをよく拭取ってください。

1 リモコン受光ユニットの裏面に両面テープを貼り付ける。



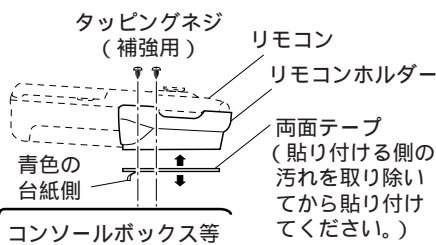
2 両面テープの裏紙をはがし車内の適当な所（ダッシュボード等のリモコンが作動する範囲内）またはリモコンホルダー内に貼り付ける。



Memo リモコン受光ユニットはリモコンからの距離が2m以内になる所へ貼り付けてください。

4-2. リモコンホルダーの取り付け

- リモコンホルダーの取り付け方
 - リモコンに直射日光が当たるときは、ホルダーから外してグローブボックスに保管してください。
 - 両面テープで確実に取り付けができない場合は、ネジを取って取り付けてください。

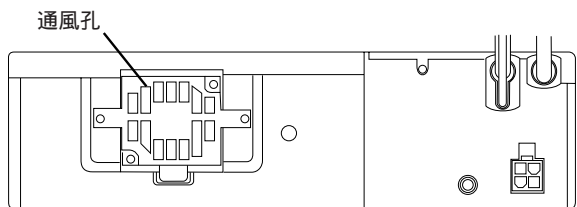


Memo 両面テープ使用上の注意
両面テープは、青色の台紙側面をコンソールボックス等に貼り付けてください。

助手席エアバッグの近くに部品を取り付けない
不適切な取り付けをしますと、エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで部品が飛ばされ、事故やケガの原因になることがあります。
・リモコン受光ユニット、リモコンホルダー。

4-3. 取り付ける ・水平 ± 30 ° 以内でお使いください。 30°

注意 通風孔や放熱板をふさがないでください。通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

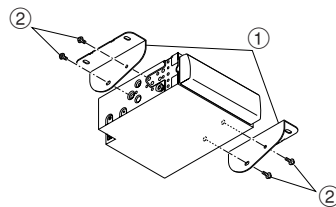


< 製品裏面 >

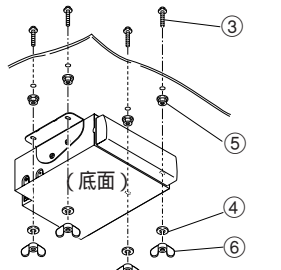
Memo 本機はシート下のエアコン吹き出し口近くなど、高温となる場所を避けて取り付けてください。「ディスクが読めない」または、「故障の原因」となる場合があります。

・リアトレイにつり下げる場合

1 本機にブラケット①を取り付ける。
本機両側面にダブルワッシャー付ネジ（M5 × 10）②で取り付けます。

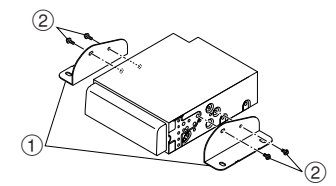


2 リアトレイに固定する。
六角ボルト（M6 × 50）③、座付六角ナット（M6）⑤とスプリングワッシャー（M6）④、蝶ナット（M6）⑥でしっかり固定します。

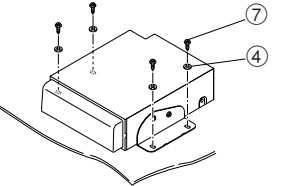


・直接床に取り付ける場合

1 本機にブラケット①を取り付ける。
本機両側面にダブルワッシャー付ネジ（M5 × 10）②で取り付けます。



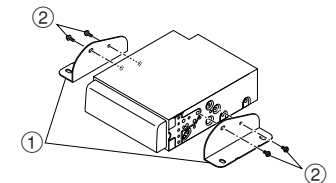
2 床に取り付ける。
座付タッピングネジ（M5 × 15）⑦とスプリングワッシャー（M6）④で床に取り付けます。



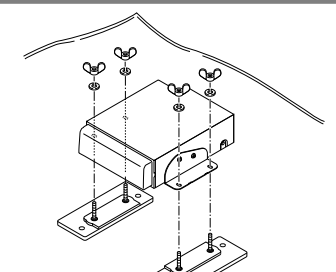
警告 穴をあけるときは、パイプ・配線類を傷つけない。

・カーペットに取り付ける場合

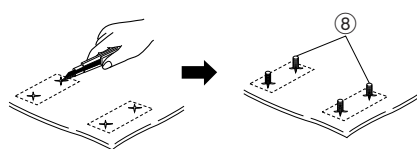
1 本機にブラケット①を取り付ける。
本機両側面にダブルワッシャー付ネジ（M5 × 10）②で取り付けます。



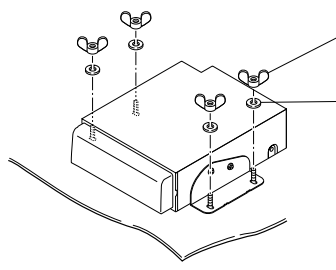
2 カーペットの下に本機を設置する位置を決める。



3 カーペットにカッターで十字に切り込みを入れ、フロアベース⑧を下から差し込む。



4 スプリングワッシャー（M6）④と蝶ナット（M6）⑥でカーペット上に取り付ける。



お問い合わせはインフォメーションセンターへ
・TEL 41-8501 東京都品川区西五反田1丁目1番8号
・FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711
・電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
・電話は混雑が予想されます。FAXがハガキをおすすめします。



アルパイン株式会社
Designed by ALPINE Japan
Printed in Japan (S)

